

沼田城跡の 調査成果

五

1 地勢上の 要衝に位置する

沼田城跡の 本質的価値

史跡が持つ、土地に根差した歴史上または学術上の価値のことを「史跡の本質的価値」と呼びます。建物跡、石垣、

地下に埋蔵されている物や痕跡、それらによって形作られる空間により、その価値は生まれ出されます。

前回まで、沼田城跡の調査成果を11項目にわたりご紹介しました。その調査成果を踏まえると、「沼田城跡の本質的価値」を次のように整理することができます。

沼田城は地下に良好な状態で保存されており、近世城郭としての姿が現在の市街地にもよく保存されています。また、「正保城絵図」をはじめ数多くの城絵図が残されています。

2 近世城郭の姿が よく残されている

3 破城遺構・文献史料・ 絵図を相互比較して 研究できる

沼田城は、争奪が行われる度に手が加えられ、真田氏だけでも三期にわたる大規模な整備を行いました。そのため、沼田城跡には複雑な普請の歴史と痕跡が見られます。

沼田城は、争奪が行われる度に手が加えられ、真田氏だけでも三期にわたる大規模な整備を行いました。そのため、沼田城跡には複雑な普請の歴史と痕跡が見られます。



上空から見た沼田城本丸跡 背後の山並みは三国山系（令和2年5月撮影）